

事業報告書

(第7期)

自 令和6年5月1日
至 令和7年4月30日

公益社団法人 日本義肢装具士協会
文京区本郷 5-32-7



I. 公益目的事業

1 義肢装具をはじめとした福祉用具を必要とする者の生活の質の向上に資する事業

1-1 講座事業

本事業では、国民に対し、義肢装具等の福祉用具を必要とすることが非日常ではないことや、義肢装具等の福祉用具を使用しながら良質な日常生活を送ることに対する理解を深め、対象者の日常生活の質の向上を目的として実施した。

1) 市民公開講座（学術大会の開催に関する事業）

- 「渋沢栄一の福祉・医療発展への貢献とその思い」 井上 潤 先生

日 程：2024年7月14日(日)

場 所：埼玉会館（第30回 日本義肢装具士協会学術大会開催時）

2) 障がい者、義肢装具士の啓発に関する事業

高校生など一般者を対象に、障害の理解、パラアスリートとこれを支援する義肢装具士に関する理解を目的に交流イベントを開催した。

■ 第1回 教育機関等への義肢装具啓発プログラム

日 程：2024年8月5日（月）

場 所：武蔵野市 中央高等学院通信制（webにて開催）

時 間：10：30～（15～20分）

対 象：中央高等学院と提携校の高校生

内 容：①チーム医療について

②チーム医療に関わる職種紹介

仕事の内容の紹介

どうしてその職業を選んだのか

その仕事の魅力は 等

③質疑応答

■ 第2回 教育機関等への義肢装具啓発プログラム

日 程：2024年8月8日（木）

場 所：伊勢原市シティプラザ 1階

時 間：10：00～12:00

対 象：小・中学生

内 容：アライヴワーク株式会社との合同イベント

①義肢装具と義肢装具士に関する講義

- ②模擬義足体験
- ③オルフィットを用いたマイ指キャップ作り体験
- ④義肢装具士による採型体験
- ⑤装具装着体験

■ 第3回 教育機関等への義肢装具啓発プログラム

日程：2024年8月21日（水）

場所：西武学園医学技術専門学校 東京新宿校

時間：14：00～16：00

目的：高校1年生の社会勉強と働く事についての啓発

内容：生徒1名からの質問への回答

- ①具体的な仕事内容について
- ②義肢装具士を目指したきっかけ
- ③印象的だった仕事内容について
- ④患者とコミュニケーションをとる際に心掛けていたことについて
- ⑤入学するにあたり、どのような科目を勉強しておく方が良いか

■ 第4回 教育機関等への義肢装具啓発プログラム

日程：2024年10月4日（金）

場所：墨田区立 堅川中学校

時間：13:30～15:20

対象：3年生（3クラス+特別支援クラス 約150名）

内容：①義肢装具士による講義 & 質疑応答

②義足ユーザーによる日常動作のパフォーマンス & 質疑応答

③代表生徒体験&義肢装具展示品閲覧

④義足ユーザーによる講義 & パフォーマンス & 質疑応答

■ 第5回 教育機関等への義肢装具啓発プログラム

日程：2024年11月20日（水）

場所：江東区立 深川第四中学校

時間：9:40～12:30

対象：2年生（5クラス 181名）

内容：①義肢装具士による講義 & 質疑応答

②義足ユーザーによる日常動作のパフォーマンス & 質疑応答

③代表生徒体験&義肢装具展示品閲覧

④義足ユーザーによる講義 & パフォーマンス & 質疑応答

■ 第6回 教育機関等への義肢装具啓発プログラム

日程：2024年12月12日（月）

場所：武蔵野市 中央高等学院通信制（webにて開催）

時間：10：30～（15～20分）

対象：中央高等学院と提携校の高校1,2年生

内容：①チーム医療について

②チーム医療に関わる職種紹介

仕事の内容の紹介

どうしてその職業を選んだのか

その仕事の魅力は 等

③質疑応答

■ 第7回 教育機関等への義肢装具啓発プログラム

日程：2024年12月23日（金）

場所：十文字学園女子大学 10号棟 1038教室

時間：12:40～14:30

対象：教育人文学部心理科3年生 35名

内容：Ⅰ. 義肢装具士による小児用装具に関する講義

①解剖の簡単な復習、②義肢装具の概要、③小児用装具の種類、④装着時の注意
点・確認事項、⑤車椅子や座位保持装置（姿勢保持装置）

Ⅱ. 装具装着体験

短下肢装具（シューホーン型、両側支柱付短下肢装具）の装着介助・歩行体験

Ⅲ. 義肢装具展示閲覧

■ 第8回 教育機関等への義肢装具啓発プログラム

日程：2025年3月8日（土）

場所：東久留米市立 下里中学校

時間：9:50～11:40

対象：1年生（3クラス 98名）

内容：①義肢装具士による講義 & 質疑応答

②代表生徒 義肢装具体験(採型体験, 体験義足, 義肢装具展示品閲覧)

- ③義足ユーザーによる講義と日常動作のパフォーマンス & 質疑応答
- ④義足ユーザーによるバドミントンのパフォーマンス & 質疑応答

■ **第17回 新潟福祉機器展 東日本支部活動への協力：義肢装具体験イベントの実施**

日 程：2024年6月1日（土）

場 所：新潟市産業振興センター

時 間：10：00～16：30

対 象：一般来場者

内 容：①装具装着体験
②義肢装具展示説明
③筋電義手体験

■ **第30回 日本義肢装具士協会学術大会への協力 一般公開プログラム：義肢装具体験イベント**

日 程：2024年7月14日（日）

場 所：埼玉会館

時 間：11:00～15:00

対 象：一般公開来場者（小・中・高校生優先）

内 容：①義足装着体験&義足ユーザーとの交流
②装具装着体験
③筋電義手体験&義手ユーザーとの交流
④義足組み立て体験
⑤義肢装具展示
⑥各学校パンフレット設置および動画視聴コーナー

■ **第51回 国際福祉機器展(H.C.R.2024)における義肢装具啓発プログラム**

日 程：2024年10月2日（水）～4日（金）

場 所：東京ビッグサイト（東展示ホール）

時 間：10:00～17:00 ※最終日は10:00～16:00

対 象：一般来場者

内 容：公益財団法人 テクノエイド協会、公益社団法人 日本義肢協会士協会、
一般社団法人 日本義肢協会、日本義肢装具教育者連絡協議会、
一般社団法人 日本福祉用具・生活支援用具協会（JASPA）
各団体協力の元、義肢装具部会義肢装具士の認知拡大や義肢装具の重要性の更なる周知を目的に下記の体験ブースを展示する。

- ①義肢装具に関する相談コーナー
- ②筋電義手体験・実演コーナー
- ③大腿義足実演コーナー
- ④3D技術による義肢装具製作コーナー
- ⑤義足の組み立て体験コーナー
- ⑥義肢装具展示
- ⑦PRビデオ（アニメーション）等放映コーナー
- ⑧関連資料展示コーナー

1-2 災害時支援事業

本事業では、国内外の自然災害等の被災地域において被災生活を送る者への生活支援及び義肢装具等の福祉用具の供給に関する支援を各行政機関や関連団体と連携して実施した。

1) JRATの構成団体としての取り組み（大規模災害被災者支援に関する事業）

引き続き一社日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）の理事会、広報委員会、研修企画委員会、災害時福祉用具調達支援委員会及び地域 JRAT 組織化支援委員会のそれぞれに理事及び委員を派遣し、JRAT 構成団体として有事の際の人員派遣や福祉用具調達支援の調整及びマニュアルの整備を行った。

2 義肢装具をはじめとした福祉用具に関する学術・技術の向上、研究開発及びその成果の普及・振興に資する事業

2-1 学術大会に関する事業

本事業では、義肢装具等福祉用具に関する学術を普及・発展させ、臨床に役立つ知識と技術を向上させる目的で、教育講演並びに対象者に関する医療、リハビリテーション及び日常生活面での支援について臨床経験又は学術経験を有する者の研究成果発表、及び最新機器等の情報提供を行う。

1) 2024年度 第30回 日本義肢装具士協会学術大会

会期：2024年7月13日（土）・14日（日）

会場：埼玉会館（対面開催）

2-2 研修セミナーに関する事業

本事業は、義肢装具士が義肢装具等の福祉用具に関する最新技術又は知識を学び、臨床において従来から実施している医療技術を応用発展することで、対象者へより良質な医療技術の提供を実現することを目的とする。

1) 研修セミナーの開催

- 全国セミナー

開催日時：2024年6月23日（日）・8月4日（日）

テーマ：義肢装具に関わる社会保障制度の正しい知識

参加者：[第1部] 218名（正会員195名、非会員17名、学生会員4名、購読会員1）

[第2部] 178名（正会員163名、非会員11名、学生会員3名、購読会員1）

※第1部および第2部両日参加の正会員数：164名

開催方法：WEB

■ 支部セミナー

南日本支部セミナー

開催日時：2024年9月14日（土）～16日（月・祝）

テーマ：坐骨収納型ソケット実技セミナー ライナー編

参加者：6名 定員6名

開催方法：対面（実技セミナー）

東北支部セミナー

開催日時：2024年9月14日（土）

テーマ：義肢装具分野での3D技術について

参加者：40名 定員60名（正会員37名、非会員1名、学生会員2名）

開催方法：対面

西日本支部セミナー

開催日時：2024年10月12日（土）

テーマ：アルミニウム合金のTIG溶接技術クリニック

参加者：10名 定員20名（正会員8名、非会員2名）

開催方法：対面

北海道支部セミナー

開催日時：2024年10月19日（土）

テーマ：最先端医療（再生医療）におけるリハビリテーションと装具療法の在り方

参加者：26名 定員50名（正会員23名、医療関係職種1名、非会員2名）

開催方法：WEB

東日本支部セミナー

開催日時：2025年2月23日（日）

テーマ：はじめての車いす

参加者：10名 定員15名（正会員：10名）

開催方法：対面

中部日本支部セミナー

開催日時：2025年2月23日（日）

テーマ：走行用義足セミナー

参加者：43名 定員60名（正会員：37名 非会員：2名 学生会員：4名）

開催方法：対面

■ タスク・シフト/シェア研修会

eラーニング：2023年10月1日（日）～12月31日（日）（WEB）

【第2回実技研修会】

熊本総合医療リハビリテーション学院 2025年1月18日、19日 修了者：16名

【第3回実技研修会】

国労大阪会館 2025年2月1日、2日 修了者：16名

【第4回実技研修会】

日本聴能言語福祉学院 2025年3月15日、16日 修了者：33名（うち非会員3名）

2-3 新たに資格を取得した者に対する教育セミナー（生涯学習に関する事業）

本事業は、新たに義肢装具士の資格を取得した者に対し、義肢装具士の業務について理解を深め、義肢装具士が対象者にとって医療技術を習得した専門家としての支援者になるための育成カリキュラムを提供する。

1) 生涯学習標準カリキュラムの実施

■ 新人プログラム

動画講座の実施（WEB）

対面講座 7月13日（土）第30回日本義肢装具士協会学術大会にて開催（対面）

■ 一般プログラム 臨床基礎コース

動画講座の実施（WEB）

対面講座 7月13日（土）第30回日本義肢装具士協会学術大会にて開催（対面）

■ 一般プログラム 研究基礎コース

動画講座の実施（WEB）

3 国際協力及び貢献に資する事業

3-1 国際支援活動事業

本事業は、福祉用具に関する技術及び使用に関して発展・開発途上にある国又は地域の人々に対する支援として、海外在住の対象者(国籍問わず)に対し、日本の福祉用具に関する最新医療技術を提供する義肢装具士の活動に対して助成するもので、義肢装具士の技術及び臨床経験を活かして、海外の対象者の日常生活の質の向上及び福祉用具の普及・発展を図るための、国際協力・国際貢献事業である。

1) 国際支援活動助成事業

国際支援活動助成金の申請はなかった。

ミャンマー難民/避難民に対する義肢装具関連支援

3-2 関連団体との連携・支援事業

本事業では、医療技術関連団体と連携協力し、国内外の福祉用具に関する医療技術の普及・発展に貢献できるよう活動を行う。公益法人及び公益性のある団体が実施する学術、教育、講演、国際支援などの活動に対し、学術・技能向上のための提携交流、支援活動、助成等を行うことがある。

1) 義肢装具関連団体との協力・協働事業の実施

義肢装具関連 3 団体協議会への参画

補装具関連 7 団体協議会への参画

日本義肢協会各支部との連携

香港義肢矯形師學會との交流

ISPO 日本支部との連携

4 義肢装具をはじめとした福祉用具に関する刊行物の発行及び調査研究事業

4-1 学術誌の発行

福祉用具に関する学術論文集として、学術大会等で発表され、その研究成果について討議された義肢装具士の優れた研究論文及び義肢装具士の職域に関連する学術情報を特集記事として提供する学術誌を発行する。

1) PO アカデミージャーナルの発行（電子版）

32 巻 1 号：「セントラルファブリケーション」

32 巻 2 号：「子供の足の発育と足部疾患」

32 巻 3 号：「福祉用具のメンテナンス book」

32 巻 4 号：「美観を求める義肢装具～装飾用義肢・エピテーゼ・人工ボディ～」

4-2 白書の発行

- 1) 『義肢装具士白書 2025』に向けた企画検討

II. その他の事業（相互扶助等事業）

1. WEB サイトでの会員限定の情報提供

義肢装具士求人情報の掲載

理事会・委員会等の議事録の掲載

2. 各支部(地域)での会員管理や運営方法についての会議

北海道支部：2024年11月21日（木）

東北支部：2025年2月1日（土）

東日本支部：2024年11月30日（土）

南日本支部：2024年7月25日（木）

3. 会員表彰

- 1) 第6期単位取得上位者表彰（第30回日本義肢装具士協会学術大会にて）
- 2) PO アカデミー賞表彰者の表彰（第30回日本義肢装具士協会学術大会にて）

4. 全正会員を対象とした義肢装具士賠償責任保険制度

全正会員の賠償責任保険への加入

III. 理事会、総会等の開催

1. 理事会の開催

- | | | | |
|-----|---------------|-------------|----------------|
| 第1回 | 令和6年6月29日（土） | 10：00～14：30 | 形式：テレビ会議（Zoom） |
| 第2回 | 令和6年7月10日（水） | 20：00～20：20 | 形式：テレビ会議（Zoom） |
| 第3回 | 令和6年9月21日（土） | 10：00～16：20 | 形式：テレビ会議（Zoom） |
| 第4回 | 令和6年12月21日（土） | 10：00～16：20 | 形式：対面 |
| 第5回 | 令和7年2月26日（水） | 10：00～16：20 | 形式：テレビ会議（Zoom） |

2. 常任理事会の開催

- | | | |
|-----|--------------|----------------|
| 第1回 | 令和6年5月24日（金） | 形式：テレビ会議（Zoom） |
| 第2回 | 令和6年6月21日（金） | 形式：テレビ会議（Zoom） |

- 第3回 令和6年7月26日(金) 形式:テレビ会議 (Zoom)
- 第4回 令和6年8月30日(金) 形式:テレビ会議 (Zoom)
- 第5回 令和6年10月26日(土) 形式:テレビ会議 (Zoom)
- 第6回 令和6年11月22日(金) 形式:テレビ会議 (Zoom)
- 第7回 令和6年12月13日(金) 形式:テレビ会議 (Zoom)
- 第8回 令和7年1月24日(金) 形式:テレビ会議 (Zoom)
- 第9回 令和7年2月27日(木) 形式:テレビ会議 (Zoom)
- 第10回 令和7年3月23日(日) 形式:テレビ会議 (Zoom)

3. 社員総会の開催

3-1 定時社員総会

令和5年度 事業報告書・計算書類承認等

日 時:令和6年7月27日(土) 13:00 ~ 13:35

場 所:義肢協会

所在地:東京都文京区本郷 5-32-7

事業報告の附属明細書

令和6年度(令和6年5月1日～令和7年4月30日)事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益社団法人 日本義肢装具士協会